

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和4年度学校評価 計画

達成度（評価）	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

1 前年度 評価結果の概要	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の流行が収まらないために、学習活動や行事において今年度も感染拡大防止のための制限が必要であった。より充実した活動や行事の在り方について職員間で話し合いや工夫を重ね、コロナ禍における取組としては、令和2年度よりも充実できたと思う。学校評価としては、前年度同様もしくは前年度より下回る評価もあるが、より高い目標を掲げた結果であったり、同様の評価でも取組においては前進していたり、成果目標はおおむね達成できたと思う。 前年度は、校務分掌を部会制とした。その結果、職員間で校務分掌について共有化する機会が増えた。また、会議においては、部会での事前検討によって練り上げられた提案がされることで内容精選や時間短縮につながった。職員分担の平準化、次年度への引継ぎにおいても効果的であった。 年間を通して、達成度がB評価だった項目については、職員で知恵を出し合いながらより高い成果が出せるように推進していきたい。
------------------	--

2 学校教育目標	「共に学び 心豊かに たくましく 生きる」児童の育成
----------	----------------------------

3 本年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> 主体的・対話的で深い学びへ向けた授業改善を図る。 思いやりの心や豊かな心を基盤とした学校づくりを行う。 特別支援教育において校内支援体制や個に応じた指導の充実を図る。
------------	---

4 重点取組内容・成果指標 5 最終評価

(1) 共通評価項目				中間評価		最終評価		主な担当者	
評価項目	重点取組		具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	学校関係者評価		
	取組内容	成果指標 (数値目標)					評価		意見や提言
●学力の向上	●全職員による共通理解と共通実践	●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師80%以上。	・全職員が「授業づくりのステップ1・2・3」を参考に指導方法の改善・授業力の向上を図る。 ・学力向上対策評価シートのマイプランの成果指標達成を目指す。						学びづくり部会
	○学習内容の定着に向けた分かりやすい授業の実践	○校内アンケートの「みんなで学び合うことで、よく分かった、自分の考えが深まった。」と答える児童80%以上。	・授業中の、まとめや振り返りを書く活動を充実させる。 ・全職員が研究授業を公開するとともに、多くの教科の授業で対話活動を設定する。						学びづくり部会
●心の教育	●児童が自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	●道徳に関するアンケート「ほかほか言葉を使って友達と仲良くしていますか」の質問で、80%以上の児童が肯定的な回答をする。	・人権週間や道徳の授業実践において、児童が人としての生き方を考えるきっかけとなる内容を盛り込む。 ・友だちのよいところや頑張りを見つける活動に取り組ませる。						心づくり部会
	●いじめの早期発見、早期対応体制の充実	●いじめの早期発見、早期対応について組織的対応ができていると回答した教師80%以上。	・気になる児童の様子やいじめの対応について、事例研修等を含めた研修や会議を毎学期行い、いじめに対する職員の意識や組織力を高める。						心づくり部会
	◎夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組む児童を育成するための教育活動	◎「将来の夢や希望を持っている」と答えた6年生児童80%以上。	・行事や体験活動において、活動への見通しを持たせたり、キャリアパスポート等を用いて学びの振り返りを行わせたりする。 ・児童生徒の、資質・能力を育む授業づくりを行う。						心づくり部会
●健康・体づくり	●望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成	●「健康に食事は大切である」と考える児童生徒80%以上。 ●バランスのとれた食事が必要であると考える児童80%以上。	・栄養教諭や養護教諭と連携し、望ましい食習慣と食の自己管理能力についての授業を全学年で行う。						体づくり部会
	○運動習慣の改善や定着化 ○安全に関する資質・能力の育成	○授業以外で1日に30分以上体を動かした児童の割合が70%以上。 ○ヘルメット所持点検・防犯ブザー所持点検において、児童の着用率及び所持率90%以上。	・体育委員会でスポーツ大会などを企画する。 ・毎月1回運営委員会児童が放送で全校に呼びかけるとともに学期ごとにアンケートを集計する。						体づくり部会
●業務改善・教職員の働き方改革の推進	●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・定時退勤日を設定し守る。 ・行事や会議の精選・効率化、時間短縮を進める。 ・校務分掌の見直しを進め、職員の仕事分担の平準化を目指す。						管理職

(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		主な担当者	
評価項目	重点取組		具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	学校関係者評価		
	取組内容	成果指標 (数値目標)					評価		意見や提言
★小中一貫教育の充実	★教科「日本語」の実践充実	★保護者・地域等に対する教科「日本語」の授業公開学級率80%以上。 ★保護者等に対する教科「日本語」に係る情報を年間1回以上公開した学級率80%以上。	・授業参観日における教科「日本語」の授業を全学年で公開する。 ・学級だより等を通じて教科「日本語」に関する情報を公開する。						学びづくり部会
○特別支援教育の充実	○教員の専門性と意識の向上	○毎学期、特別支援教育に関する研修会、会議等を実施する。 ○特別支援教育に関する啓発授業を含め、障害者理解やUD教育を意識した授業をした学級90%以上。	・特別支援教育に関する研修会やケース会議を通して、教員の専門性の向上を目指す。 ・学活や道徳の時間の中で、障害者理解やUD教育を行い、児童相互理解を進める。						心づくり部会

●…県共通 ★…鳥栖市共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・ 次年度への展望	
--------------------	--